

会社概要 (平成28年9月30日現在)

■所在地	東京都豊島区東池袋三丁目23番14号
■設立	昭和52年5月6日
■株式の状況	発行可能株式総数 40,000,000株 発行済株式の総数 22,459,300株 株主数 5,249名

大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
エー・アンド・デイ従業員持株会	1,647千株	7.59%
(株) フルカワ	1,353	6.24
(株) デンソー	1,122	5.17
HSBC BANK PLC A/C MARATHON FUSION JAPAN PARTNERSHIP LP	984	4.53
ビービーエイチフォーフィデリティロープライズストックファンド	914	4.21
(株) 埼玉りそな銀行	606	2.79
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	589	2.72
(株) 足利銀行	490	2.26
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	393	1.81
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	335	1.55

(注) 1. 自己株式 (755,880株) は除いて記載しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口) の所有株式335千株は、株式給付信託 (BBT) 制度導入に伴う当社株式であります。

■従業員	715名
■資本金	6,388,551,300円

重要な子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
研精工業株式会社	81,800千円	100.0%	電子天秤及び医療機器の製造
リトラ株式会社	200,000千円	100.0%	インジケータ、ロードセル及び電子式台秤の製造
株式会社オリエンテック	268,640千円	100.0%	計測機器の製造
株式会社サム電子機械	330,000千円	100.0%	各種試験装置の製造、販売
株式会社ベスト測器	20,000千円	100.0%	環境計測機器の開発、製造、販売
シーエム精機株式会社	50,000千円	90.0%	ウェイトチェッカ、金属検出機の製造、販売
株式会社MBS	200,000千円	100.0%	自動車計測に関するエンジニアリングサービスの提供
A&D ENGINEERING, INC.	200千米ドル	100.0%	当社製品の販売 (米国)
愛安徳電子 (深圳) 有限公司	45,000千香港ドル	100.0%	電子血圧計及び計量機器の製造
A&D RUS CO., LTD.	505,247千露布	100.0%	当社製品の販売 (ロシア)

第40期 中間報告書

平成28年4月1日▶▶▶ 平成28年9月30日

AND株式会社 エー・アンド・デイ

東京証券取引所市場第一部上場 証券コード：7745

ホームページのご案内

当社ホームページでは、IR情報や技術情報、会社情報等充実した内容となっております。
今後も株主の皆様に向けて当社の情報を提供してまいりますので、どうぞご覧ください。

<http://www.aandd.co.jp/>



株主の皆様へ

To our shareholders

株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、前代表取締役の故・古川 陽に代わり、新しく代表取締役に就任いたしました森島泰信でございます。古川とともに当社を創業し、現在まで事業を継続してきたその思いを今後さらに発展させ、企業価値を高めることに邁進してまいります。
ここに第40期中間報告書をお届けいたします。本報告書により、当社の事業活動にご理解をいただくとともに、ご支援を賜りたく存じます。
当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、為替の円高基調が企業の業績に大きな影響を及ぼして、非常に厳しいものとなっています。このような状況の中、当社グループは、新製品の開発や新規市場の開拓に注力するとともに、引き続き成長分野に対する積極的な開発投資を行ってまいりました。
この結果、第2四半期連結累計期間における売上高は17,445百万円（前年同期比1.4%減）、営業損失は391百万円（前年同期は営業損失396百万円）、経常損失は519百万円（前年同期は経常損失440百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は393百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失368百万円）となりました。以上の業績結果を踏まえ、株主の皆様への中間配当金につきましては、1株につき5円といたしました。

現在、当社はこれまでに確立した8つの基盤技術を基に、成長市場分野での開発投資を行っています。具体的には、自動車関連試験機、工業計測機器、ウェイトチェッカ、ラボラトリ市場（マイクロ天秤、マイクロピペット）の4分野において、電気自動車やAI化、IoT化の市場の流れに合わせた製品開発に取り組んでいます。
当社は創業以来、他社に先駆けてお客様のニーズをつかみ、それを製品化することで差別化を図り、事業を拡大させてきました。計測機器という、地味ながらも重要な役割を担っている産業において、今後も当社グループの既存技術を発展させてブランド価値を高め、シェアを拡大させてまいります。また、各国のニーズに合わせた販売チャネルを確立し、海外事業をさらに伸ばしてまいります。

これからも株主・投資家の皆様のご期待に添えるよう努力を続けてまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
執行役員社長 森島 泰信



株式会社エー・アンド・デイ
〒170-0013 東京都豊島区東池袋三丁目23番14号
<http://www.aandd.co.jp/>



ひかる

創業者社長 古川 陽逝去

当社創業者社長 古川 陽(享年73歳)は、平成28年7月14日、逝去いたしました。



故・古川 陽 前社長

故人は昭和52年5月、タケダ理研工業株式会社(現 株式会社アドバンテスト)の仲間十数名とともに弊社を設立しました。

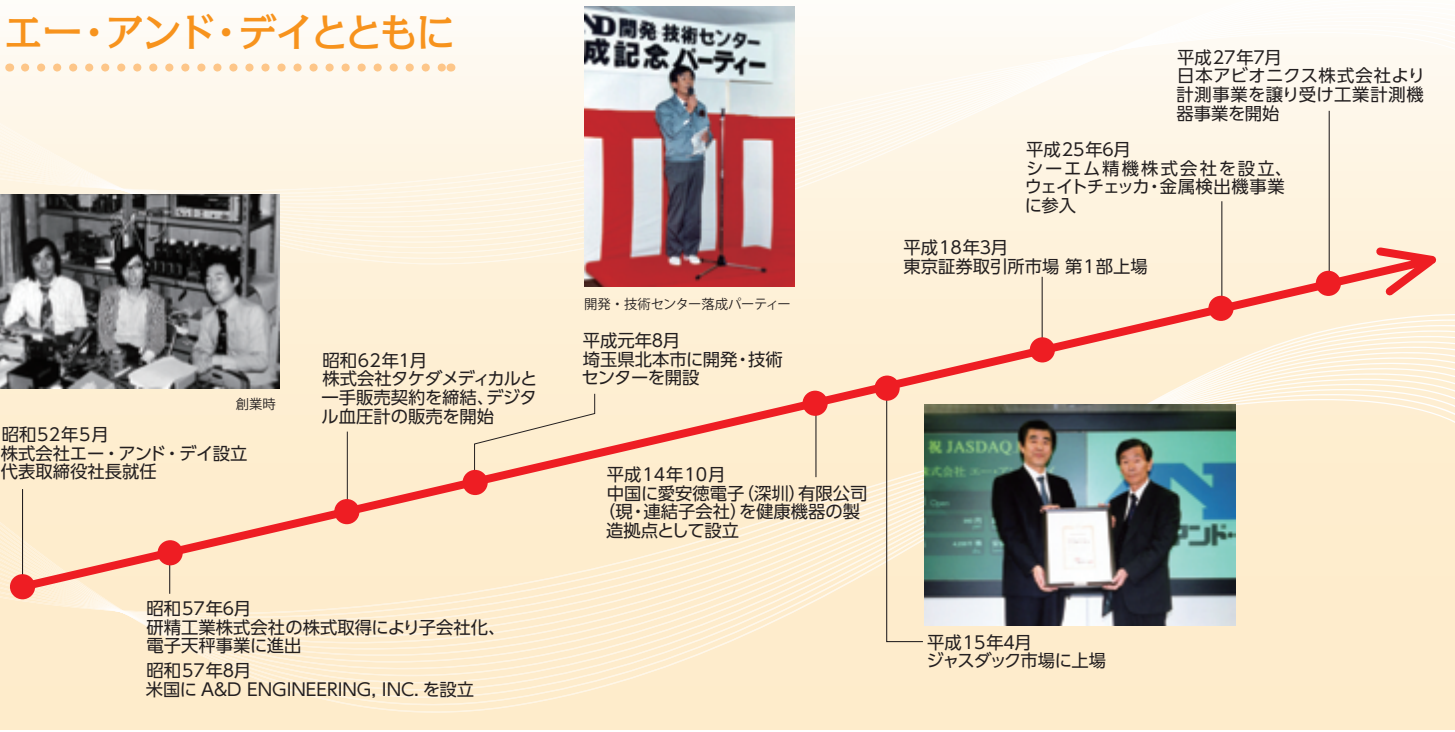
当時、技術開発縮小を余儀なくされる中、自分達の力で電子計測機器開発に打ち込みたいと、電子化の黎明期にあった計量機器市場への参入に成功し、経営を拡大してまいりました。

故人は、常に事実と正面から向き合い、本質を見極め分析し、それに対処してきました。経営姿勢は、「本物」にこだわり、あきらめずにやり抜くというものでした。

故人の遺志を受け継ぎ事業に邁進しつつ、経営哲学を継承し「本物」を追求していく決意でございます。ここに、故人が生前に賜りました数々のご厚誼に対し、厚くお礼申し上げます。

古川 陽 お別れの会 委員長 森島泰信 現社長ご挨拶より

エー・アンド・デイとともに



「古川 陽 お別れの会」開催

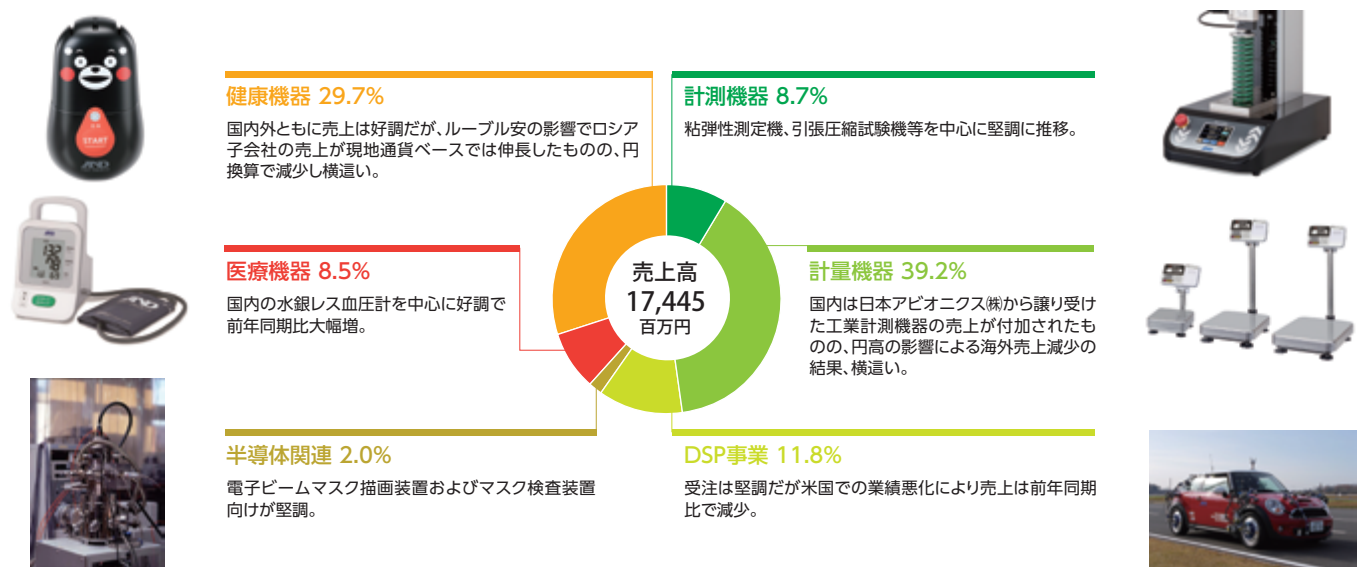
古川 陽 前社長の逝去に伴い、本年10月20日、帝国ホテル東京・孔雀の
間にて「お別れの会」を開催いたしました。

会場では森島 現社長が参会者をお迎えし、創業時の仲間達も全国から
駆けつけました。約800人に献花いただき、早すぎる別れを惜しみました。



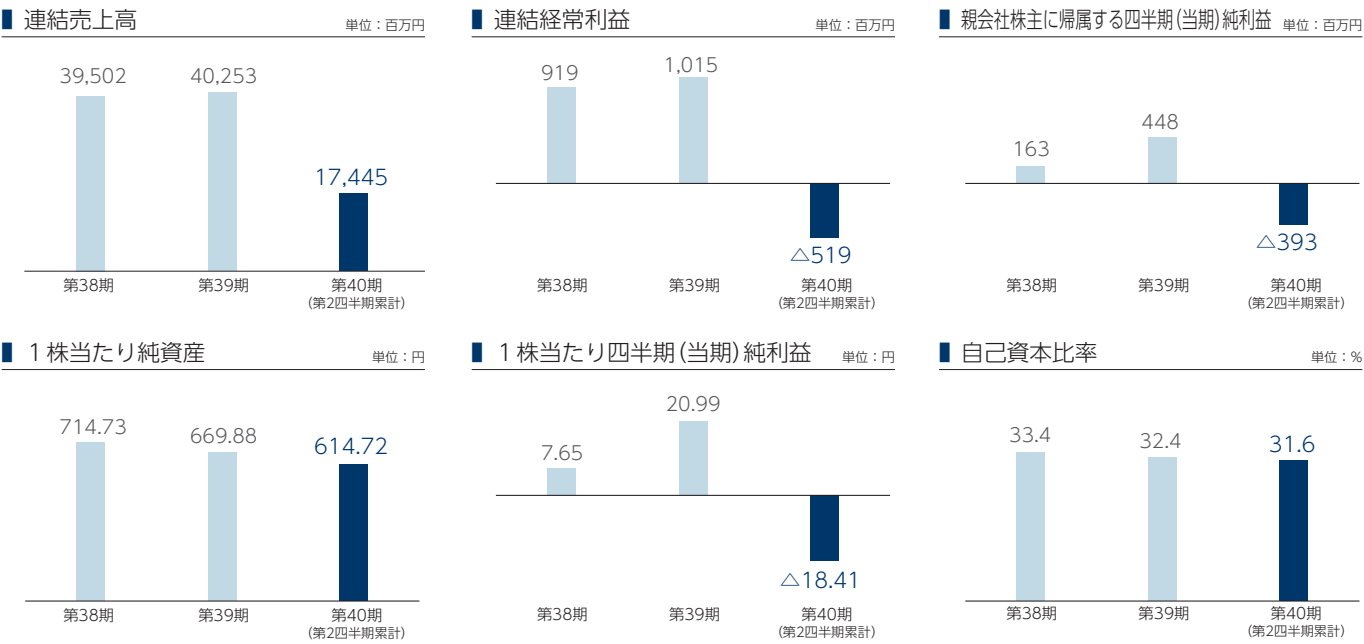
営業の概況

Result of business



財務ハイライト

Financial highlights



連結財務データ

Consolidated financial data

